



送別会

3月31日に送別会を行いました。

退職する職員との別れ。たくさんの思い出話をし、涙を流す利用者さんもいらっしゃいました。皆さんのこれから活躍を願っています！お世話になりました。

NO. 28

発行 社会福祉法人水交会
かわ舟の里角間川
施設長 小林 竜一
〒014-1413
秋田県大仙市角間川町字町頭98
TEL 0187(65)3676
FAX 0187(65)3191



「よろしくお願いします」

かわ舟の里角間川
施設長 小林 竜一



この度の人事異動で「かわ舟の里角間川」の施設長を拝命しました。6年ぶりにかわ舟の里角間川に帰ってきましたが、建物は最新の設備が整い、居室は広く利用者が一人一人が自分の空間を持ち自由に過ごしている姿を見ると、改めて責任の重さを感じているところです。

今日、何がにつけて話題になるのがコロナウィルス感染の高止まり状態、そして第7波へと移行するのではという危機感なのではないでしょうか。政府はウィズコロナと言い、コロナ感染を警戒しつつも、経済を優先しながら上手く付き合っていきましょうといっていますが、施設においてはそんな易しい話ではありません。利用者の年齢を調べてみると、平均年齢は53.7歳、60歳以上が28名と全体の半数近くを占めます。そして半数以上の34名が内科通院し何かしらの治療を受けています。そのような中、施設内にコロナ感染が発生したらと考えると、さすがに怖さしかありません。

コロナ感染症が始まってから3度目のゴールデンウィークが来ました。利用者にとっては、また我慢のウィークになってしましました。いつまで続くのかと悲観的になる前に、どうしたら利用者のストレス解消になるのかを考え実行していくかなければなりません。私達のウィズコロナはコロナ感染を最大限警戒しつつも、利用者気持ちの安定を優先しながら、どう付き合っていくかなのではないでしょうか。

就任して、まだ手探りの状態で「かわ舟」に乗っています。上手く流れをつかみながら、利用者の皆さんのが安心して楽しく、自分らしく生活できるよう、職員一同、心を一つにして努力していきたいと思います。どうか今後も皆さんのご支援をよろしくお願ひいたします。

転出職員のご挨拶

「長い間お世話になりました」

後三年鴻声の里施設長
三浦 靖之



電話等で話を切り出す時、ついつい「かわ舟の三浦です…」と切り出してしまう自分がいます。なかなか21年の癖は直らないなと感じております。

思えば、利用者の家族の方々には本当にお世話になりました。特に役員の皆様には、色々なご無理をお願いしたな、と改めてお礼を申し上げたいと思っております。ありがとうございました。研修旅行では、家族会の皆さんと色々な所に旅行しました。東日本大震災の爪痕も生々しい石巻の旧大川小学校を見学して涙したこと。新施設の建設の参考になればとあちこちの施設見学もしました。参加した方々の楽しい思い出になっていたとしたら幸いです。

かわ舟の大きな思い出として、平成31年3月の旧施設から新施設への引越しは忘れられません。業者から新旧の玄関の間に渡り廊下を作っていただき、その「かわ舟大橋」を利用者と職員が手に手を取って、期待と不安で胸を一杯にしながら渡りました。

4月から後三年鴻声の里に勤務しております。角間川更生園からかわ舟の里角間川への流れを感じて、更には旧施設の最後の施設長、そして新施設の最初の施設長を勤めたという誇りを胸に、後三年でも障がいのある方々を見守っていけたらと思っております。長い間お世話になりました。

赤川 信吾



平川 桂



久米 トミ子



平成25年6月から約9年弱、かわ舟の里角間川でお世話になりました。初めての福祉の仕事、初めての障がい者支援の仕事。何もかもが初めてでしたが、角間川の利用者さんへ笑顔を届けられるよう日々支援に努めました。4月から後三年鴻声の里へ異動となりましたが、今度は後三年の利用者の皆さんへ笑顔を届けるよう頑張っていきたいと思いまます。今まで色々とありがとうございました。

この度、後三年鴻声の里へ異動となりました。毎日、利用者の皆さんから元気な笑顔を沢山もらいました。3年10ヶ月 大変お世話になりました。

12年間お世話になりました。新しくなった施設で調理をすることができ、「ごちそうさま」「おいしかったよ」と声をかけていただいた事が何よりの励みになっていました。お身体に気をつけられまして、明るく健康な毎日を過ごされますようお祈り致します。皆様、ありがとうございました。

退職職員のご挨拶

高橋 宏弥

7年間本当にお世話になりました。初めて「かわ舟の里角間川」に足を踏み入れた時、利用者さんが支援室まで手をつないで案内してくれた事が、つい最近のように思えます。私にとって支援員という仕事は、人の為に尽くせるとしてもやりがいのある仕事であります。日々利用者さんの皆さんから、元気と笑顔という素晴らしい「財産」を頂きました。この7年間の経験を生かし夢に向かいたいと思います。大変お世話になりました。

菊池 めぐみ

3目で退職しました菊池めぐみです。昨年4月に6年ぶりにかわ舟の里角間川に戻って来て皆さんとまたお会いし、楽しい1年を過ごすことができました。皆さん、これからもお元気で、仲間と共に楽しくお過ごしください。

菅野 奈央子

かわ舟の里角間川をこの度、体調のことにより退職させていただきました。この6年間は、笑顔の絶えない個性あふれる皆さんと一緒にいることが出来てとても楽しかったです。そしてエnergyッシュな職員の皆さんとの働きぶりにとても関心しました。ここで勤務させていただいて沢山のことを学ばせていただき、私自身を大きく成長させて下さり感謝しています。皆さんこれからもお身体を大切に元気で過ごしてください。ありがとうございました。

寿松木 由香里

5年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。利用者の皆さん、職員の皆さんに助けてもらいました。たくさんの思い出ありがとうございました。

職員異動のお知らせ

【転入】

小林 竜一 施設長 (まつくりより)



まつくりから異動になりました。
よろしくお願いします。

石戸谷 太一 (後三年鴻声の里より)



高橋 寛奈 (後三年鴻声の里より)



7年ぶりにかわ舟に戻ってきました。
戻って来たとは言え、施設が新しくなり分からないことがたくさんあります。
気持ちを新たに、利用者さんが安全に
楽しく生活できるよう頑張りたいと思
います。よろしくお願いします。

後三年鴻声の里から異動になりました
石戸谷太一です。
今までの経験を活かし、かわ舟の
里の利用者さんと過ごさせていけれ
ばと思います。

佐藤 美香子 (後三年鴻声の里より)



4月からお世話になります。わから
ないことばかりですが早く角間
川に慣れ、皆さんと楽しく時間を
過ごせるよう頑張っていきますの
でよろしくお願いします。

【新規採用】

佐々木 輝蘭 (支援員)

(令和4年4月より)



これからお世話になります。
まだまだ分からない事、不安
なことばかりですが、皆さん
にご指導いただきながら、樂
しく過ごしていけるように頑
張りたいと思います。よろし
くお願いします。

藤木 淳 (准看護師)

(令和4年3月より)



3月1日より働いております。
障がいのある方の施設での
経験はありませんが、今まで
の自分の得て来た知識と
経験と、皆さんの指導のも
と利用者さんの事を理解し、
援助、看護を通して関わ
りていきたいと思います。

【退職】

高橋 宏弥 (令和4年3月退職)

菊池 めぐみ (令和4年3月退職)

菅野 奈央子 (令和4年3月退職)

寿松木 由香里 (令和4年3月退職)

【転入】

小林 竜一 (まつくりより)

石戸谷 太一 (後三年鴻声の里より)

高橋 寛奈 (後三年鴻声の里より)

佐藤 美香子 (後三年鴻声の里より)

【転出】

三浦 靖之 (後三年鴻声の里へ)

赤川 信吾 (後三年鴻声の里へ)

平川 桂 (後三年鴻声の里へ)

久米 トミ子 (後三年鴻声の里へ)

入・退所者紹介

【新規入所利用者】

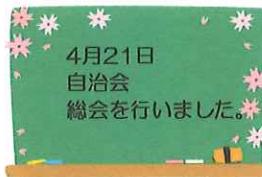


三浦 春菜さん
(令和4年3月入所)

とってもチャーミングな春菜さん。たくさんお話をしてくれます。これから施設で楽しく暮らして欲しいです。よろしくおねがいします。

【退所利用者】

高橋 トミ子さん（令和3年5月退所）
室谷 アイ子さん（令和3年5月退所）



「コロナ対策について」

コロナウィルスが流行し、かなりの月日が経った様に感じられます。なかなか思う様に買い物、外出、帰省が出来ず、利用者様にもご家族の皆様にも残念な思いをさせている事を大変心苦しく思っています。今までがいかに自由で幸せであったかを、改めて思い知らされています。

施設では、マスク、手袋、フェイスシールドの装着、アルコール消毒、パーテーション、抗原検査とあらゆる対策を講じ、大事な利用者様の命を守る事に徹しています。敵もさる者で、少しずつ形を変え生き延びようとしています。何としても、外から持ち込まない事に重きを置き、職員一人一人が同じ気持ちで職務に当たっているところです。

まだまだコロナウィルスに対する配慮が欠かせない日々が続きます。どうぞご家族の皆様におかれましても、健康に十分ご留意くださいますよう、そして今後とも、かわ舟の里角間川へのご理解ご協力を賜りますよう重ねてお願ひいたします。

（看護師：高橋 泉）



4月21日
歓送迎会



【苦情や要望をお寄せ下さい】

当施設では苦情や要望を承っております。
より良い施設づくりのため、お気づきの点がございましたら、どんなことでもお寄せください。

【令和3年度苦情受付状況】

・苦情受付 1件

【編集後記】

大好きな春、パステルカラーの季節になりましたが、コロナ禍での暮らしも3年目に突入です。利用者さんのご家族の方々ともお会いできない日々が続いておりますので、今回の広報かわ舟で担任を写真付きで紹介させて頂きました。少しでも皆さまの心が色付いたら幸いです。

（広報委員：松岡）

社会福祉法人
水交会

